

千町川

稲森 豊陽

千町川は、岡山ブルーラインの邑久インタ
1付近が釣り場の最上流で、ブルーラインに
沿って吉井川の東側に広がる千町平野を西へ
流れる。3km余り下流で千町古川と分流し、
約2km先の西大寺長沼で再び合流。さらに1、
5kmほど下流で再び分流し、一方は乙子排水
機場より吉井川へ、片方の千町派川は3km南
へ下って水門湾へ放出される。この間約12km
の兩岸ほとんどが釣り場である。

流域全体が低地であり、度々水害に見舞わ
れていたが、十年近く掛けて改修工事が行わ
れ、大型の排水機場も完成した。

改修後、石積みの護岸から、ゆったりとし
た盛り土の堤防になり、川幅は20〜30mに広
がり、水際にはヨシ等の植物が植えられた。

中流部の2ヶ所に駐車場とトイレが併設さ
れた釣り公園が造られ、階段状に整備された
水際は足場がよく、家族釣れにも安全に釣り
が楽しめるようになった。

周辺の水田から排出された水が集まって千
町川に流れ込み、機場の稼働により海への排
水される。排水はほぼ毎日行われ、水位の変
動と共に流れがつく。流れは上流が弱く、下
流に行く程強い。

ポイントでは上流部では明美橋の下流と尻無
川の全域。中流のふたつの釣り公園と分流、
合流点等。千町川全体に釣れ、これといった
ポイントもないが、よく釣り人が入る所が無難
である。

水深は1〜1、8m、水際から3m程がカ
ケアガリで、その先はほぼ平坦で、流れが強
い時は短竿が有利。

エサ打ちを始めるとまずワタカがアタる。
その後平均9寸位のヘラブナが釣れてくる
事が多い。超大型が釣れる事はないが、38cm
級までは出る。イナが多く水面に浮いてい
るが、滅多に釣れてくる事はない。

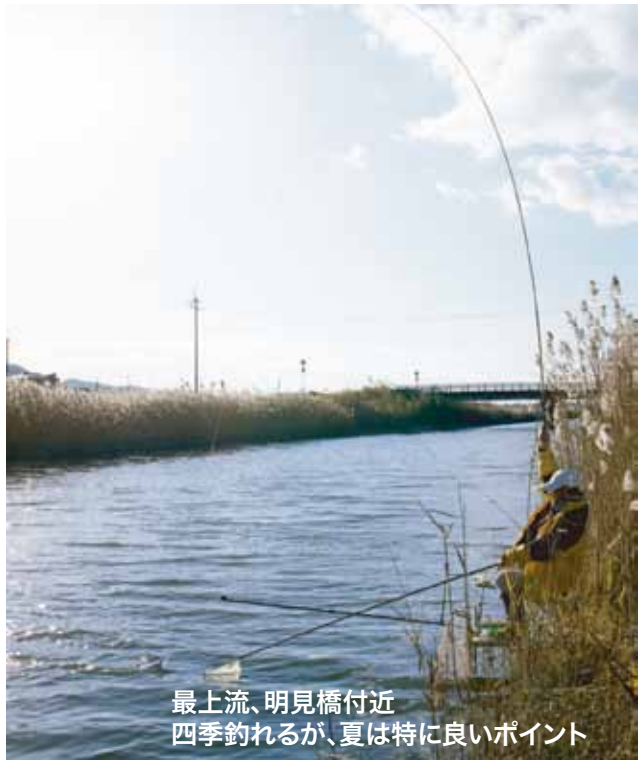
釣り料 無料



田んぼの中をゆったり流れる上流の支流尻無川
足場は抜群!



釣り公園の階段
秋冬が特に良いポイント



最上流、明見橋付近
四季釣れるが、夏は特に良いポイント

梅雨入り目前のよく晴れた釣り日和だった。前日の雨で増水気味で、いつ排水が始まるかと心配しながらの釣りだ。2ヶ所の釣り公園のうち、上流側の釣り公園のワンドは14尺の竿で2m以上の水深がある。(現在は少し浅くなっている) 1.5mの宙でエサ打ちを開始。釣友は12尺。2〜3発目で尺上を釣り上げ、次々と快調に釣り上げる。私は30分程過ぎてからアタリがあり、ポツリポツリと釣れるようになったが、入れ食いとは行かない。そのうち、排水が始まったのか水位が下がり始め、地合が落ちるかと思っただが俄然好調になり、入れ食い状態。ヘラブナは尺前後と他の釣り場に比べると少し小型であるが、2時間程で20尾程釣って、予定終了。

空はまっ青、むつくりとした白い雲が流れ、田園風景の中でゆったりと竿を振る。静かでもなんとも気持ちの良い釣りであった。

釣り記



杉原武弘

小型が多いがきれいなヘラブナ



千町川 上、中流部釣り場図

千町川は四季を通じて釣りが出来、実績が多いのは下流の釣り公園の両岸と最上流部そして尻無川であるが、特定のポイントは無く、その日のモジリが一番の目安になる。

○印はそれなりに実績のある所。

